

ゆうゆうの日常

~7月だより~

令和7年8月2日

○鳥取・砂の美術館、かにっこ館



なつやす 夏休みスタートし、つやまし 津山市の福祉バスを借りて鳥取へ行きました。
 まず、最初は砂の美術館へ行きました。砂像は思ったよりも大きく、子ども
 たちは見上げながら展示を見ました。職員の中では、砂で作られた平等院
 ほうおうどう 鳳凰堂が水面にうつる景色が印象的でしたが、子ども達はやはり招き猫の
 さぞう 砂像が印象的だったようです。

かにっこ館では、かにが挨拶をしてくれるように子ども達が近づくと前足をあげてくれました。不思議なことに子ども達、かにとコミュニケーションを取るようにはな話しかけたり、控えめに手を上げたりとかにのあいさつに答えていました。



さぞう つく びょうどういんほうおうどう すな びじゅつかん
←砂像で作った平等院鳳凰堂(砂の美術館)



↑かにとあいさつ。(かにっこ館)

○集団 SST : 道徳

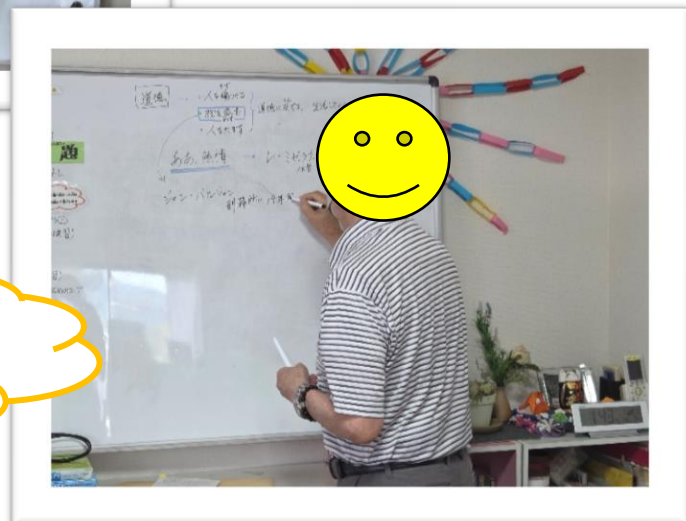


なつやす はじ こ たち いちにちりよう おおいじき
夏休みが始まり、子ども達の一日利用が多い時期となりました。ゆうゆうでは、
いちにちりよう ちょうきやす りよう どうとく ふくしきょういく しゃかいたいけん
一日利用がある長期休みを利用して、道徳・福祉教育・社会体験など
とく
さまざまなことに取り組んでいます。

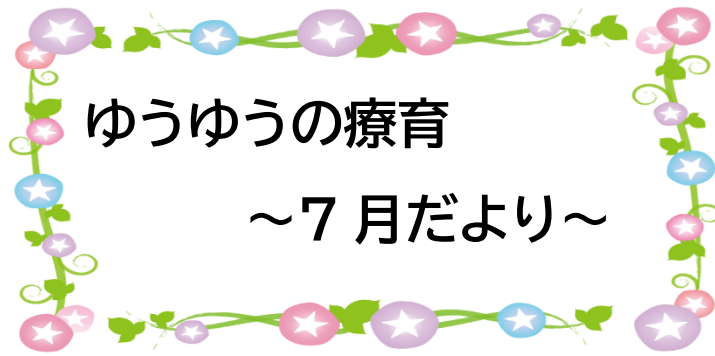
なか しゅうだん どうとく たいしょう ないよう
その中で、集団 SSTとして道徳を試みました。対象によって内容を
か こんかい ちゅうがく こうこうせい たいしょう
変えていっています。今回は、中学・高校生を対象とした道徳をしていま
す。

どうとく だいざい ゆうめい かぞく
道徳の題材は、ミュージカルでも有名なレ・ミゼラブルです。家族のために
ぬす はたら しゅじんこう やさ て さ の しんぶ はなし
盗みを働いた主人公に優しく手を差し伸べる神父のお話です。

ひろ こころ ひと せつ ひろ こころ
広い心をもって人に接すること。そもそも、広い心ってなんだろう？という
よなことをみんなで考えました。ある子は、「心はここ、ここ」と胸のあたりを
ことば こころ むね
トントンとしていました。言葉にするのは難しくても、ジェスチャーや気持ちチップ
しょう あいて いけん じぶん きもち つた たいせつ じかん
を使用して相手に意見・自分の気持ちを伝えるとても大切な時間となりました。



どうとく しゅうだん ふうけい
道徳(集団 SST)の風景



ゆうゆうの療育

～7月だより～

OSSTとは

ゆうゆうでは、SST(ソーシャルスキルトレーニング)を日頃ごろから実施じっししております。

☆SST(ソーシャルスキルトレーニング)とは、子ども達こが社会人たちになった時ときにひとひとかかかかの関わりのうりよくとうに欠かせないコミュニケーション能力み等のスキルを身につけるためにコツコツと続つづけて行うトレーニングのことです。

○ゆうゆうでSSTを試みた。～日記編～

なになにががんばったのかな？
A君くんが伝えたいことつたがわからない。



あのね、あのね、
今日きょうね、んーとね。
がんばったんだよ。…

A君くんが書いた日記か(一部にっき)

今日きょう、学校がっこうで総合そうごうの授業じゅぎょうがありました。

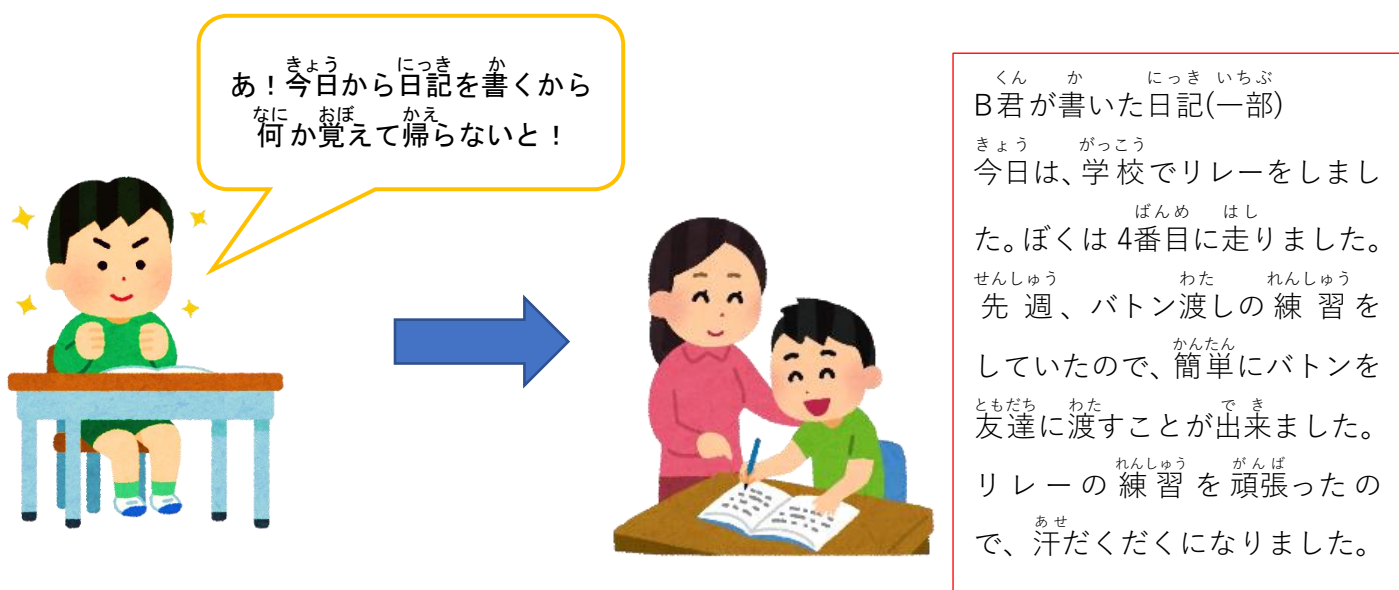
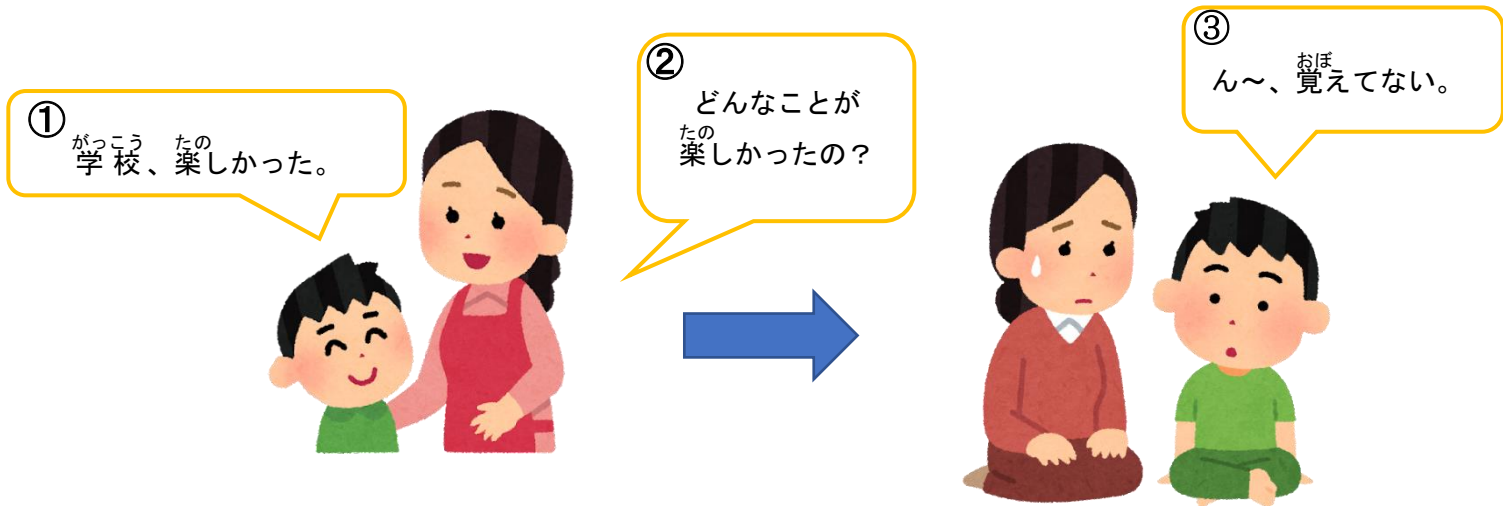
総合そうごうの授業じゅぎょうでは、クラスがくしゅうのみんなと学習発表会はっぴょうかいの練習れんしゅうをしました。上手じょうずにできました。頑張がんばりました。



まとめ

いつ、どこで、だれと、なにをした、どう思おもった
を文章ぶんしょうにすることで、A君くんも落ち着おいて自分じぶんの
考えかんがをまとめることが出来できました。

○ゆうゆうで SST をしてみた。～日記編～



まとめ

日記を書くために、B君は自然と日常の事に興味・関心を寄せてくれるようになっていきます。
また、楽しかったという気持ちだけでなく、頑張ったや難しかったなど様々な気持ちを伝えてくれています。

☆日記以外にもゆうゆうでは、様々な SST を行っております。

SST は、“**覚える**”ではなく“**スキルを身につける**”ことを目的とします。

☆コツコツと日頃から続けてトレーニングをしてゆくことが大切です。
(子どもを取り巻くご家庭・学校・放課後等デイサービス等が協力することも大切です。)

OSST として道徳。



・ ゆうゆうでは、SSTとして様々なことにチャレンジしています。

・ ゆうゆうの日常～7月だより～にもご紹介していますが、SSTとして道徳をしています。

・ 道徳は、子ども達一人ひとりが社会の一員として、生きていくために必要なルールや善悪の判断などを学ぶ機会となります。

・ ゆうゆうの日常～4月だより～ゆうゆうの療育～でも記したように、ゆうゆうでは何よりも子ども達一人ひとりの心の成長を大切にしています。道徳は、彼らの心の成長のために必要な大切な時間となっています。

・ 感情を表現するのが苦手な子でも、文章が苦手な子でも気持ちチップや職員の補助が入りながら取り組んでいます。



きも しょう
←気持ちチップを使用しました。

きも
*気持ちチップとは、うれしい、たのしい、怒る、泣く、困るなど感情の表現・理解を育てるために使われるものです。

